

グリーン・エージフォトギャラリー 2014年4月号掲載写真一覧

特集・森林を保全する多様な主体の役割を考える

No.	写真タイトル	記事タイトル	執筆者名 (敬称略称)	掲載頁	ダウン ロード
1	写真2 広葉樹を伐採する前(平成18年)	虹の松原の保全・再生の多様な主体	田中 明	6	○
2	写真3 広葉樹を伐採・除根、除草した後(平成23年)			6	○
3	写真4 縁辺ゾーンを整備する前(平成26年)			7	○
4	写真5 縁辺ゾーンを整備した後(平成26年)			7	○
5	三里松原におけるマツ葉かき	福岡県の海岸松林の保全に関わる主体の現状と今後の行政に期待されること	薛 孝夫・ 小河 誠司	9	○
6	生の松原			未掲載	○
7	写真1 屏風山のクロマツ海岸防災林(表紙参照)	本州最北端の青森県におけるマツ枯れ防除への取り組み	青森県農林水産 部林政課	22	
8	写真2 深浦町大間越のマツ材線虫病被害発生地			22	
9	写真3 特別予防監視区域 2号防除帯			23	
10	写真1 子どもたちと地元住民による植林	砂丘地砂防林を保全するための現状と課題	山形県遊佐町	24	
11	写真3 枝打ちの仕方を指導する様子			25	
12	写真1 スギハムシ	マツ枯れ被害の現場から関係者の連携をめざす	飯野 桂子	26	○
13	写真2 タイワンリスによる樹皮の剥離			27	○
14	写真3 スギハムシによる枯死木			27	○
15	写真1 接種検定(一次検定)の結果	分子生物学的手法を利用した次世代マツノザイセンチュウ抵抗性品種開発の取り組み	渡辺 敦史	29	
16	図3 平成25年度に実施した撮影範囲(岩手県)	空中写真を活用した松くい虫ピンポイント探査	中北 理	34	
17	図4 写真判読で抽出された要防除木(白丸印)			35	
18	図5 判読結果はGIS上で管理し防除対策に活かす			35	
19	写真1 クスノキで羽化するアオスジアゲハ	未知するべ／都市緑化が招く? 偽りの温暖化	川上 洋一/ 撮影:佐久間 聡	36	○
20	写真2 都市緑化に盛んに使われるクスノキ			36	○
21	写真3 東京に突然現れたムラサキツバメ			37	○
22	巣を見張るアオバズクのオス	生きもの日記／アオバズク	橋本 啓史	39	
23	アベマキの樹洞で抱卵中のアオバズクのメス			39	
24	写真1 遠山桜全景 樹高12m、樹冠径25m	悠久の樹木／成田市旧東小学校の遠山桜	富塚 武邦	40	○
25	写真3 主幹分岐の状況 地上0.9mで5幹			41	○
26	写真4 遠山桜の開花状況 枝数が少ない			41	○
27	写真1 麻機遊水地の航空写真(H24.2撮影)	自然再生事例／巴川流域麻機遊水地自然再生協議会の取り組み	小野 厚	42	
28	写真2 ミズアオイとタコノアシ			42	
29	“St.POST”のサイン	樹木医の岡目八目／私家版「森の生活」	持丸 和朗	未掲載	
30	山荘「せんとぼすと」とトーゴくん			未掲載	